

犬は体が大きくなっても、小さな頃と変わらず、
人の助けを必要とする小さな存在です。

むかし、子犬だった犬、飼ってみませんか？



メス11.7kg、慎重派ですが、慣れると甘えん坊な子です。
新しい飼い主さんを待ってます！

譲渡をご希望の方は、「**譲渡事業**」についての案内をご覧ください（平成29年8月9日現在）

栃木県動物愛護指導センター TEL 028-684-5458

成犬にもセカンドチャンス



栃木県動物愛護指導センターでは、成犬の譲渡施設をオープンしました。本県では、成犬の譲渡も推進しています。当センターから犬の譲渡をお考えの方は、ぜひ、成犬にも目を向けてみてください。

【成犬と子犬の違い】

項目	成犬	子犬
性格	ある程度分かっています。 飼う目的に合った性格かどうか判断しやすい。	その時点での性格の傾向は分かりますが、大きくなってからの性格は、飼養環境等により大きく変化するため判断しにくい。
体の大きさ	大きさは変わりません。	センター譲渡の子犬は概ね中型犬になると思われませんが、どのくらいの大きさになるかはっきり分かりません。
飼い主との相性	マッチングにより判断できます。	判断しにくい。関係を1から作っていきます。犬の性格にあったしつけが必要です。
先天性の病気	命に関わり、成長出来ないような先天性の病気はありません。他の先天性の病気も、子犬より分かりやすい。	分かりにくい。
飼い主の年齢	飼い主の年齢に応じた犬を選択でき、最後まで責任をもって飼うことができます。	犬は平均で15年以上生きるのので、一般的に高齢者には不向きと言われています。

いっしょに人生を歩んでいける

あなたにとってのオンリーワン♪に

出会えるかもしれません